



菊陽北小の仲間と一緒に国語の勉強をしたよ! ICTを活用した交流授業

本校は小規模校で、1学年の児童数も少ないので御存知のとおり。日常の授業の中で、多様な意見や価値に触れさせることができないかと考え、中学校で一緒になる菊陽北小学校さんの力を借りし、22日（水）の3時間目、3年国語の交流授業を行いました。単元は「モチモチの木」で、まとめを行う授業でした。自己紹介も行い、「豆太（主人公）は臆病か、勇気があるか。なぜそう思うのか」というタイトルで意見を出し合いました。自分たちの教室だけでは出なかつた意見も北小から多く聞かれ、子供たちは日々に「楽しかった。またやりたい。」「道徳でもできるね。」等と感想を言ってくれました。担任の先生、ICT支援員の方々のサポートのもと、大きな学びがあつたようです。

右：授業終わりに画面に手を振る子供たち
左：北小児童の意見を聞く子供たち



前途洋々

「サウスくんデイ！」をみんなで楽しみました★～学年を超えた取組～

12月21日（火）は、本校恒例の「サウスくんデイ」でした。今回は、縦割り班で、給食、全員遊び、そうじを行いました。本校には学年を超えた縦割り班があります。異学年での班活動を通して児童の親睦を深め、コミュニケーション能力の育成を図るために、定期的にこの縦割り班を用いた活動日「サウスくんデイ」を設けています。とは言え、コロナウイルス感染症の影響を受け始めた頃から、しばらく活動を控えていたため、久しぶりの実施です。当日は、給食こそ前向き・黙食だったのですが、昼休みの全員遊びは体育縦割り班が中心となってお世話をした「逃走中」を実施。班で協力して次々にミッションをクリアしていました。子供たちは大喜びでした。最後の感想発表ではたくさん手が挙がり、皆「楽しかった！」と口にしていました。そうじは、いつもと違うメンバーで、普段より熱心に（？）取り組んでいるようでした。私は、合計20分間走り続けたハンター（鬼）役の山田先生、坂本先生、古賀先生、壽藤先生の走りの速さと持久力にひたすら感動していました。若いいついいですね！！（身に付けさせたい資質・能力の「自分や人を大切にし、他者とつながることができる力」に係る活動です）



いつもと違う雰囲気で給食です。
少し緊張してるのでなく？たくさん食べてね！



それぞれの縦割り班のお世話を
する6年生。これから「逃走中」
の説明に入るところです。



分かりにくいのですが、ハンター
から逃げ惑う子供たち。小学生の
すばしこさにはかなわない？

よいお正月をお迎えください～1月11日（火）元気で会いましょう！～

令和3年もコロナ禍の影響を強く受けた1年となりました。最近、県内では新規感染者の報告がありませんが、オミクロン株という変異種が出てきてしまい、世界中が新たな対策を講じています。様々なことがありつつも、未来への希望をもって一日一日を過ごしていく気持ちを忘れてはならないな、と思います。今年も保護者の皆様にはたいへんお世話になりました。皆様にとって、令和4年が穏やかで健やかな年になりますよう心よりお祈り申し上げます。また、子供たちが年末年始にかけて安全で健康に過ごせますよう見守りをどうぞよろしくお願ひいたします。

